

奨励品種
大豆「東北115号」

(農試技術部・県北分場・県南分場)

1 来歴

大豆「東北115号」は、昭和58年に東北農業試験場(刈和野試験地)において、小粒品種の育成を主目標として「刈系244号」を母、「刈系221号(のちの「コスズ」)」を父として人工交配を行い、その後代から育成された品種である。平成3年に「刈系449号」として、生産力検定予備試験、系統適応性検定試験ならびに特性検定試験、平成4年に「東北115号」の地方名を付して各県の奨励品種決定試験等に供試された。

岩手県では平成3年に農試県北分場の系統適応性検定試験、平成4年に農試本場の立枯性病害抵抗性特性検定試験、平成4年から農試本分場の奨励品種決定基本調査及び奨励品種決定現地試験を実施して特性を調査した結果、当地に適する優良系統であると認められた。

2 特性の概要

(1) 形態的特性(「コスズ」との比較)

- ア 主茎長は並、分枝数は少ない。最下着莢位置は高い。
- イ 着莢数(面積当たり)は並~やや少なく、一莢内粒数は多い。
- ウ 粒の大きさはやや大きい。粒形は球に近く、粒の揃いは良い。

注) 調査時の栽植密度は品種の早晩に応じて設定(本品種と「コスズ」は異なる、以下同様)。

(2) 生態的特性

- ア 開花期は「コスズ」より10~2日早、「フクナガハ」より9~23日晩。成熟期は「コスズ」より25~8日早、「フクナガハ」に比し20日早~10日晩。本県では早生~中生の早に属する。
- イ 蔓化及び倒伏は「コスズ」より大幅に少なく、概ね「フクナガハ」並。
- ウ 子実収量は「コスズ」より15~30%程度優る。
- エ 成熟期前後の茎水分の低下はすみやかである(平成6年調査)。
- オ 成熟期以降の立毛状態での裂莢がしにくい(平成6年調査)。

(3) 栽培特性(本県の奨励品種・栽培基準の中での比較)

- ア 機械収穫適応性は高い。
- イ 播種適期幅は広く、広域適応性を有す。
- ウ 好適栽植密度はやや密植である。

(4) 耐病虫性

- ア ダイズモザイクウイルス抵抗性は「コスズ」と同じく中で、SMV-A, B抵抗性と判定される。
- イ ダイズシストセンチュウ抵抗性は「コスズ」と同じく弱である。
- ウ 立枯性病害抵抗性は中と判定され、「ナンブシロメ」より強い。

(5) 子実品質

- ア 百粒重は10~13gで、粒径は小粒規格の主体となる5.5~6.1mmに多く分布する。
- イ 子実成分は「コスズ」並で、粗タンパクが中、粗脂肪が低に分類される。
- ウ 実需者による評価では、加工適性は「コスズ」並に優れ、納豆本来の食味をもつ。

3 奨励品種に採用する理由

準奨励品種「コスズ」は、機械収穫に適する生態的特性や単価が高いなどの有利性から、大規模経営において栽培されている。しかし、大豆の栽培期間が短い県中北部や、県南部での晩播栽培においては、晩生で登熟期間の降霜の影響などを受けやすく、収量・品質が不安定である。

「東北 115号」は「コスズ」と同様に納豆用大豆としての品質が優れており、大型機械による収穫に適する形態的及び生態的特性を備えている。また、熟期が早生～中生の早で県下に広く適応性があり、県中北部では「コスズ」に比べ15～30%程度多収で、県南部での晩播栽培にも適している。

4 適応地域

標高300m以下の県下全域。

5 栽培上の留意点

播種適期は県中北部で 5月中旬～ 6月上旬、県南部で 6月上旬～下旬である。栽植密度は県中北部で20,000～25,000本/10a、県南部で15,000～20,000本/10aとする。施肥量は普通大豆並とし、極端な多肥を避ける。アブラムシ防除や種子更新は従来どおり徹底する。連作を避ける。ダイズシストセンチュウ発生圃場では4～5年間は寄作物の作付けをしない。

6 試験成績概要

表1 農試本分場における試験成績

項目 (単位)	農試本場(平成4～6年)		県北分場(平成3～6年)		県南分場(平成5～6年)	
	東北115号	コスズ	東北115号	コスズ	東北115号	コスズ
主茎長 (cm)	89	78	85	90	86	99
分枝数 (本)	5.0	6.1	4.1	6.4	5.9	7.3
着莢数(莢/㎡)	1189	1123	1108	1402	1159	1415
百粒重 (g)	11.6	8.5	10.9	9.8	11.5	10.8
成熟期(月・日)	10・11	10・21	10・10	10・21	10・1	10・20
倒伏程度	微～少	少～多	微～中	中～多	微～中	多～甚
子実重 (kg/a)	29.5	20.0	27.7	21.1	24.5	24.9
同上比 (%)	148	(100)	131	(100)	98	(100)

表2 県南分場における播種期試験 (平成6年)

品種・播種期	主茎長	分枝数	着莢数	百粒重	成熟期	倒伏	子実重	同左比	品質
	(cm)	(本)	(莢/㎡)	(g)	(月・日)	程度	(kg/a)	(%)	
東北115号・5月19日	96	6.1	1132	10.0	9・20	微	22.8	80	下(雨害)
東北115号・7月4日	39	3.2	1035	13.9	10・11	無	30.6	108	上下
コスズ・5月19日	91	6.5	1114	10.6	10・15	多	28.4	(100)	中中

表3 奨励品種決定現地試験成績

年次	項目 (単位)	二戸		一戸	前沢		藤沢	
		東北115号	コスズ	東北115号	東北115号	コスズ	東北115号	コスズ
平成4年	子実重(kg/a)	16.5	12.4	22.1	—	—	18.7	—
	同上比 (%)	133	(100)	—	—	—	—	—
平成5年	子実重(kg/a)	22.2	13.8	13.1	4.3	1.8	17.4	—
	同上比 (%)	161	(100)	—	239	(100)	—	—
平成6年	子実重(kg/a)	32.4	24.9	31.6	37.5	24.0	29.5	21.6
	同上比 (%)	130	(100)	—	156	(100)	137	(100)